

発行 日本共産党南知多支部



連絡先
〒470-3321 南知多町
内海内塩田77-3
(南知多町議会議員)
内田 保
電話 0569-62-1816
携帯 090-2776-7529

内田たもつだより

内田たもつ ホームページ
http://uchida-tamotsu.jimdo.com



日本共産党発行
uh 赤旗
日刊 3497円
日曜版 930円

町施設再配置計画の基本案 示される

住民説明会に参加し、意見を述べていきましよう

7月27日、議員懇談会において、公共施設の再配置計画の具体案について再提案されました。役場本体をはじめ、主な公民館・教育・保育・学校等の統廃合等の基本的な再配置計画が示されました。

計画の基本的な考え方は、建物評価と機能評価をもとに、維持・建替・民間・廃止・移転・譲渡・売却等の具体的な例示がされています。地域別説明会の基本案となっています。計画の内容の一部をお知らせします。

8月8日の「再配置計画検討委員会」の審議を経て、9月から地域別住民説明会で提案され、地元住民との意見交換になります。ぜひ住民説明会に参加し、30年後を見通してどのような施設を残していくべきか、意見を述べていきましよう。

役場本庁の建替え・各サービスセンターの廃止・売却案

●役場本庁は、2048年(R30)までに建替を実施する計画。

●内海サービスセンターは、2034年(R16)までに、廃止し売却する。機能面は、内海小学校と複合化する。

●公民館機能の会議・集会については、旧内海高校跡地にある場所に集約。南知多図書館会議室、内海防災センターを利用し、その会議機能を發揮させる。今は防災目的しか使えない防災センターは将来的あらゆる会議にも利用できるものとしている。また、この場所に新内海地区消防詰所の建設が予定されている。

●師崎サービスセンターは、建物は維持しつつ、機能は役場本庁に統合する。●日間賀島サービスセンターは、日間賀小学校に公民館機能を含めて複合する。建物そのものは売却を検討。



南知多町役場

豊浜小維持 みさき小売却

篠島・日間賀小 中学校跡地に移転

●人口減少を見越して、新学校給食センターは維持する方針のもと現在の小学校の統廃合も計画。

●将来的に豊浜小・みさき小の児童数の減少で統合し、みさき小は売却検討。

●元師崎中は解体・売却。

●現篠島小・日間賀小は解体。篠島小は篠島中跡地に移転。日間賀小も日間賀中に移転し建替。

山海ふれあい会館売却

内海小(現南知多中)に複合

●旧内海高校の跡地の資料館にあった多くの歴史的文化財が山海ふれあい会館に移転されている。その学習交流機能のみ、内海小学校に移転させる。

●山海ふれあい会館は売却の方針。そのため、現存する町の物的文化財の一次的保存の役割をさらに内海小学校に付け加えるとの考えが示さ



山海ふれあい会館



〈川柳コーナー〉

「はだしのゲン」が連載開始されて50年。漫画の初めには、軍国主義のまっ只中の時代に、ゲンの父は「この戦争はまちがっている」と言って、警察に逮捕されている。6日、半田で「はだしのゲン」が上映された。この父の思いはゲンに、ゲンから私たちが受け継ぎたい。

ゲンの父「戦争してはいけないのじゃ」

保育所の統廃合

●保育機能も人口減少に合わせ、今のかも保育所を売却、その機能は、内海・大井保育所に移す。

●内海保育所には、現豊丘ムクロジ会館にある発達支援を担当するどんぐり園機能を増築する。

●現日間賀保育所は廃止、日間賀小学校に複合する。篠島保育所は、民間保育所で計画には、入れられていない。

公民館・老人施設の移譲

●多くの地元老人施設等を地元へ移譲 豊丘若子会館・旧中洲保育所、山田老人の憩いの家、初神老人憩いの家、片名人憩いの家、日間賀島老人憩いの家は地元区へ移譲が検討されている。

経済効率性だけでない再配置計画を

すべての施設を現状維持する場合の総予算案は約93.1億円、再配置を実施した場合に約67.3億円となり、約26.0億円の節約との試算をしています。しかし、無駄な施設に費用を使う必要はありませんが、必要な施設には、資金投入することが必要です。

現内海小は廃止・売却

現南知多中敷地へ移転

●新南知多中学校は2028年(R10)に、元豊浜中跡地にすでに新設が決定している。

●2028年(R10)に豊浜に新南知多中学校が新設された後に、現内海小は、現南知多中跡地に移転する。

内海小には、内海サービスセンター機能・学童保育機能も付加される。その後、現内海小は売却。



南知多中学校